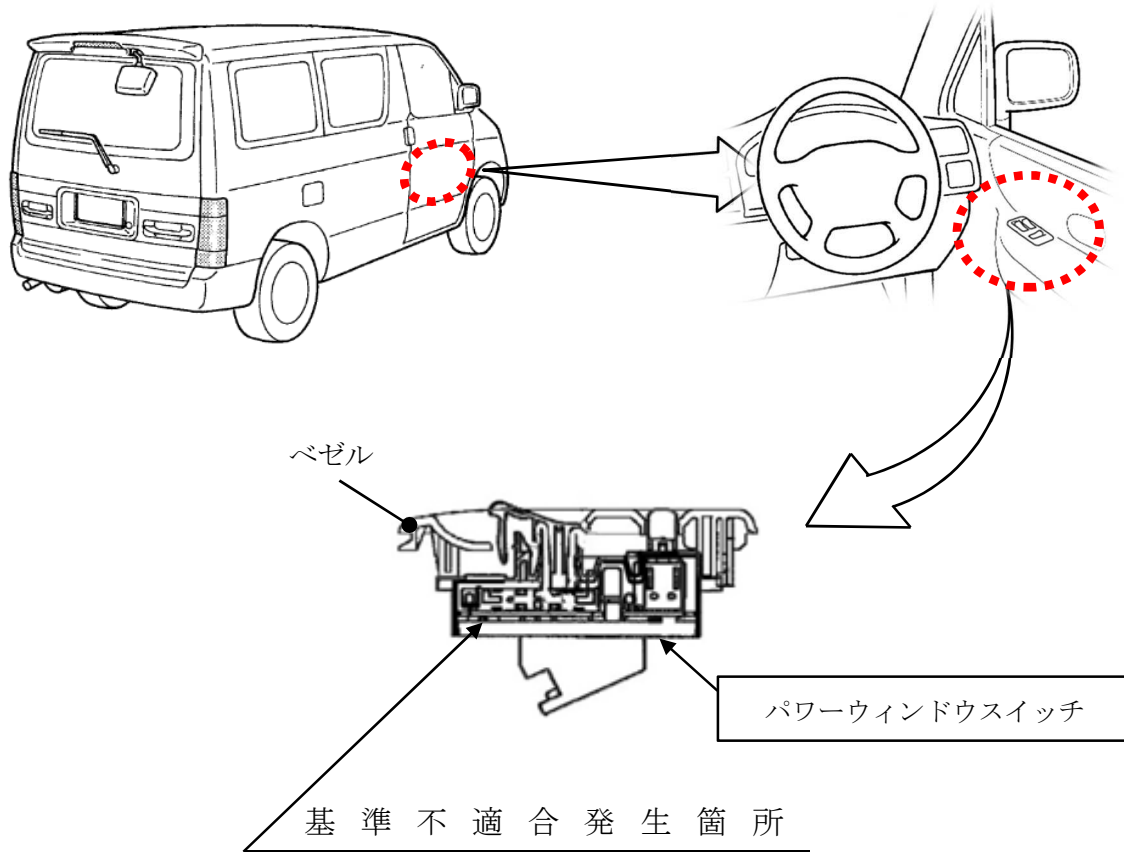


改善箇所説明図



運転席ドア部のパワーウィンドウスイッチにおいて、内部構造が不適切なため、多量の水分がスイッチ内部に浸入すると、スイッチ内部の基板に異常電流が流れることがある。そのため、当該部位が発熱、溶損し、最悪の場合、発火するおそれがある。

改善の内容

全車両、パワーウィンドウスイッチを対策品と交換する。

識別：フューズ・ボックス・カバー（裏）に白ペンを塗布する。

注) は、交換する部品を示す。